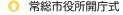


# 常総市の20年の歩み



#### 2006年(平成18年)1月1日常総市誕生







○ 常総市役所石下支所開庁式

#### 2006 (平成 18年)

水海道市と石下町が合併 常総市誕生

(初代市長:遠藤利氏)

- 市役所、石下支所開庁式
- ・常総市誕生記念式典を挙行



#### 2007 (平成 19年)

・常総市長選挙 (第2代市長:杉田光良氏が 当選)

• 常総市議会議員選挙 (定数 26 名)



#### 2008 (平成 20 年)

・石下総合運動公園石下球場 竣工(人工芝野球場)



- ・杉田光良第2代市長が逝去
- ・常総市長選挙 (第3代市長:長谷川典子氏 が無投票当選)
- ・鈴木桂治選手、小野卓志選 手、柔道で北京オリンピッ ク出場

## 2009 (平成 21 年)

予約型乗合交通「ふれあい号」運行開始



# 2014 (平成 26 年)

・ 常総市役所本庁舎が開庁



### 2015 (平成 27 年)

- 市内全域対象に防災行政無線を供給開始
- 吉野公園をリニューアルオープン
- 常総市議会議員選挙 (22 名無投票)
- 市役所議会棟が開庁
- •「アグリサイエンスバレー構想」3者協定に調印
- ・関東・東北豪雨により、鬼 怒川や八間堀川が氾濫し市 域の3分の1が浸水
- ・天皇陛下が被災地をご訪問

# 2016 (平成 28 年)

- ・若宮戸堤防の盛り土が終了
- ・三坂町堤防が完成
- 常総市長選挙 (第5代市長:神達岳志氏が 当選)
- ・常総市〈絆〉駅伝大会を開催



# 2017 (平成 29 年)

- ・ 圏央道常総インターが開通
- ・水海道二高ハンドボール部が全国制覇3冠(全国ハンドボール大会、インターハイ、岩手国体)を達成し、初の市民栄誉賞を受賞



・ 水害記念碑が完成









# 2010 (平成 22 年)

・石下新庁舎オープン





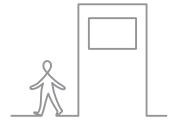
# 2011 (平成 23 年)

- ・東日本大震災により、市内 で甚大な被害
- 常総市議会議員選挙 (定数 22 名に削減)
- 都市計画道路石下駅中沼線 「石下橋」が開通



# 2012 (平成 24 年)

• 常総市長選挙 (第4代市長: 高杉徹氏が当 選)



# 2013 (平成 25 年)

- 市役所水海道庁舎解体工事 を開始
- 市内でのロケ1000作品達成



- 石下西中学校校舎が完成
- 市役所本庁舎建設工事を開

# 2018 (平成 30 年)

アグリサイエンスバレー常 総起工式



# 2019 (平成 31 年·令和元年)

- ・鹿小路細野線(坂手から内 守谷) が開通
- 常総市議会議員選挙 (定数 22 名)
- いきいき茨城ゆめ国体開催 (常総市はハンドボール会



- ・鬼怒川サイクルフェスタを
- 常総市女性消防隊が全国大 会に出場

# 2020 (令和2年)

水海道中学校に県内初の夜 間学級を開設



- 常総市長選挙 (神達岳志氏が当選:2期目) コロナウィルス流行始まる
- 000000000 00000000

# 2021 (令和3年)

- 移動スーパーの運行を開始
- ・ 高崎坂東線(篠山から古間 木)が開通
- 東京2020オリンピック聖火 リレー実施



• 「大河ドラマ『千姫』誘致の会」 を設立



### 

# 2022 (令和4年)

・㈱本田技術研究所と「AIま ちづくりに向けた技術実証 実験に関する協定」を締結



・災害時に役立つ行動とスポ ーツを融合した「防災スポ ーツ」を県内初の実施

#### 2023 (令和5年)

- 大花羽小学校閉校
- ・ 道の駅常総オープン。同年 に来場者100万人達成



- 常総市議会議員選挙 (定数 20 名に削減)
- 坂野家住宅書院と文庫蔵が 国指定文化財に指定
- アグリサイエンスバレー常 総がプラチナ大賞・総務大 臣賞を受賞

#### 2024 (令和6年)

 コミュニティバス[JOY BUS] 運行開始



• 常総市長選挙 (神達岳志氏が当選:3期目)

#### 2025 (令和7年)

- 鬼怒中学校閉校
- 第二保育所閉所
- ・大相撲常総場所を開催



合併20周年記念式典を開催

